



東広島市立磯松中学校 2 学年
第 4 号 令和 6 年 7 月 19 日(火)

今日よりも明日伸びていこう



体育大会に一生懸命取り組み、ふと気づけば前期中間試験が行われ、採点したテストがみんなのもとに返ってきて、喜んだり悲しんだりしていると、あっという間に 7 月になり、夏休みももう目の前になってしまいました。時がたつのは本当に早いものですね。

さて、中間試験の結果はどうでしたか。2 年生は中だるみの学年ともいわれますが、今回の試験にどのくらい力を注いだでしょうか。試験の結果にしっかりと向き合ってみてください。テストの点数はうそをつきません。自分の学習時間、学習方法がそのまま結果に表れます。そこで反省の必要のない人はいないはず。むしろ、しっかりと取り組んだ人ほど、次はどうしなければならないかがはっきりと分かっているのではないのでしょうか。

結果がよかった人もよくなかった人もこれまでの学習に対する姿勢を振り返ってみましょう。日々の生活の中で今までの自分を少し変えていく工夫をしてみてください。勉強する、しないも大切ですが、どんなふうにするかも大切です。

徒然なままに (デイリーノートから)

今日は 3 時間テストがありました。質問教室でやったところがとけたので良かったです。明日のテストも頑張りたいです。



今日は 5 時間で、明日の三教科分のテスト勉強の時間はこの三日間で十分取れたと思います。でも、どの教科もちゃんと問題を読んで理解する所は共通だと思うので、その所をもう一度振り返り、なんと少しでも読み間違いをなくせるようにしていきます。

英語のテストが返ってきました。なんであんな間違いをしてしまったのか！次はこんなことがないように頑張ります。

今日は数学のテストが返ってきました。今までの中で一番いい点数がとれてうれしかったです。勉強してよかったと思いました。

最近、溶けそうなくらい暑いですが、やはりこんな時にはアイスが一番！

国語で習字をした。練習の時はうまくかけていたのに、清書になるとちょっと微妙だった。悔しかった。

夜中に雷がひどく、ものすごく光っていて、なかなか寝られませんでした。ちょっと寝不足です。

今年の梅雨明けは？

今年の梅雨入りは例年に比べると遅かったようですが、梅雨明けはいつになるのでしょうか。雨が全く降らないと困りますが、激しい雨で、災害になるのも困りものです。災害のような大きなものだけでなく、やはり、雨が降ると交通事故の危険が高まります。熱中症も含め夏休み中は登下校にも注意してください。



わくわく・ワーク・体験ウィークスタート!

～職場体験学習に向けて～

9 月 18 日(水)～20 日(金)の三日間、職場体験学習を実施します。一年生の時には、職業講話という形で、9 名の方に学校に来ていただいて、仕事や職種について学ぶ機会がありました。今回は 2 年生全員が市内の事業所に出向いて体験することになります。ぜひ、この機会を大きな「学び」の場にしてもらいたいと思っています。第一希望の職種の事業所になった人も、そうでない人も、仕事という視点からは何ら変わりありません。働くということはどういうことか、日頃自分が何気なく使っているいろいろな場所や製品が、どのようにして身の周りにあるのか、自分が大人になったとき、どのようにしていきたいかなど、実際に「労働」を体験し、働く人々と直に接することで多くのことを学べるはず。



職場体験学習の目的

東広島市で働いている人々にじかに接し、働く姿や思いを見聞きし、自ら働くことを通して、次のことを学ぶ。

- ① 働くことの体験を通して、職業そのものの理解と職責を果たす社会的役割を理解する。
- ② 社会生活の体験から自己のあり方・生き方を学ぶ。
- ③ 社会人として必要な資質・理解の能力・マナー等についての学習と事故の適正について考える。
- ④ キャリア発達を促すため職場体験学習を通して進路意識・目的意識を高める。
- ⑤ その職業に就くために必要な進路・技能・資格等の情報収集をする。

今回の職場体験学習に向けて、専門の講師の先生をお招きして 7 月 18 日(木) マナー講座が開かれました。礼儀やマナーなど、日頃学校生活だけではなかなか意識できていないことを、この講座で教えていただきました。学んだ多くのことを、職場体験やこれから日頃の生活にぜひ生かしてもらいたいものです。

目的や準備をおろそかにすると、成果を得ることはできません。全員が「やって、よかった!」といえるような体験学習にしてほしいと思います。



夏休みの計画を考えてみました

先日の学活で、夏休みの計画を立ててみました。一日をどのように過ごすか、どの宿題をいつまでにすませるかなど、自分で考えてみようということでしたが、なかなか進みませんでした。計画をたてておけば OK というわけではありませんが、何をしなければならないか、いつまでが期限なのかなどを、まず自分で考えてみる大切だと思っています。あとから、「早くから取り組んでおけばよかった…」ということにならないよう、見通しをもって行動できるようにしてほしいものです。そしてよい夏休みにしてください。